



11日・12日の学校公開は、「MNE の公開」を兼ねております。今号では MNE について、概略をお伝えします。

MNE(MachidaNextEducation)とは

町田市教育委員会は、「子供が、一人ひとりの特性を生かした個別最適な学び、子供たちが相互に学び合う協働的な学び、体験的な学びを受けられるようにするため、また教員が『教える』という授業イメージから『導く』という授業イメージに変換できるようにするため、授業改革を推進します。』と、『町田市教育プラン 2024-2028』に掲げています。

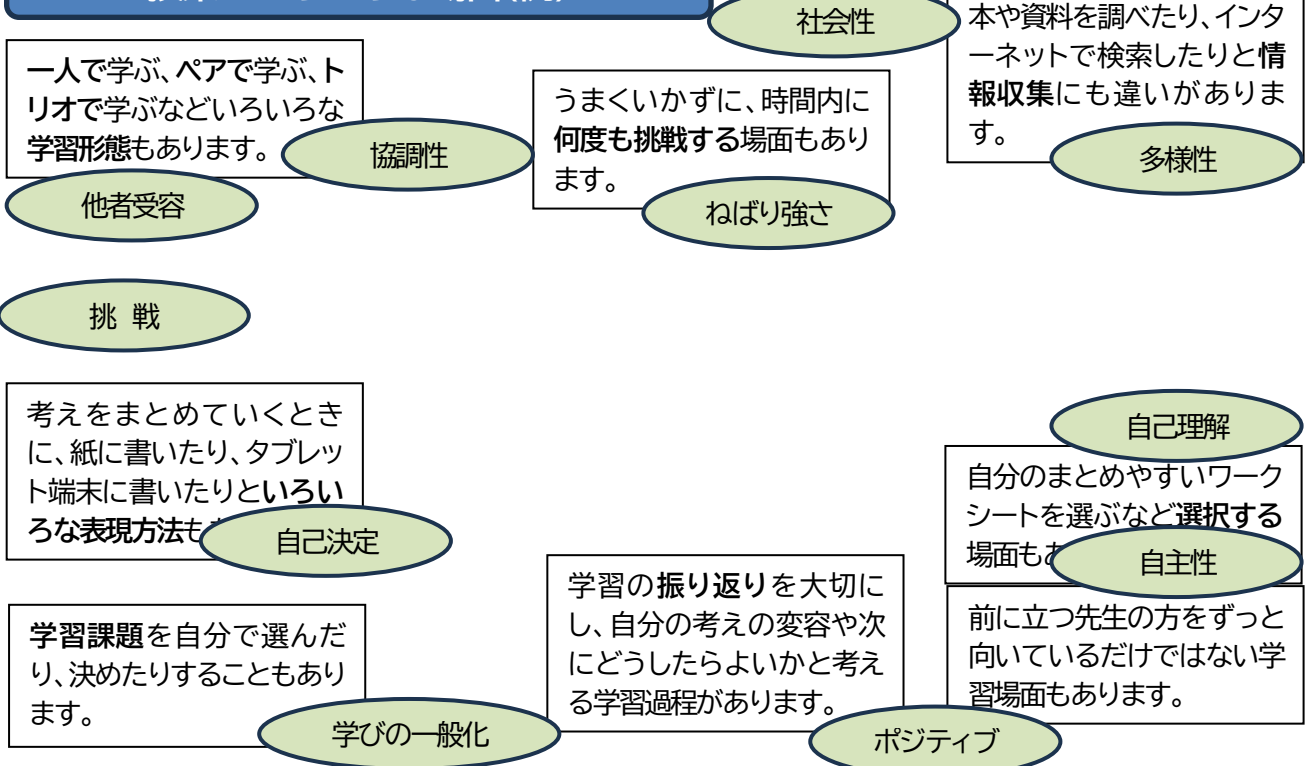


MNE は、「**学び続ける子供たちを支える取り組み**」です。

そのために…

- 【授業では】子供が自分で学習計画を立てたり、課題設定や情報収集・表現方法等を考えたり、一人ひとりの特性を生かし、互いに補完し合いながら学習に取り組んだりできる授業の実現を目指します。
- 【教員は】研修実施のほか、年に数回「町田市スタンダード授業改善シート」で自己評価を行います。
- 【教育委員会は】子供が自分で学べるシステムを構築するため、既存の教材や動画(学習者用デジタル教科書、デジタルドリルソフトなど)を構造化し、個人で学べる学習支援サイトを整備します。
- 【家庭では】市教委が家庭学習推進の4つの視点をまとめたものを、本校の HP にも掲載しました。

授業のいろいろな場面(例)



保護者、地域の皆様へ

町田市の子どもたちの「学び続ける力」を高めるための授業改革

児童・生徒に育む「学び続ける力」

町田市では、これからの社会の変化を見据え、子どもたちに未来の社会で活躍することができる力「学び続ける力」を育成していきます。

「学び続ける力」を身に付けた児童・生徒の姿は、右図のようになります。

「学び続ける力」を身に付けた児童・生徒の姿

①自分の考えをもち、行動できる。

②他者とのかかわりの中で、学びを得ることができる。

③学習内容や学習過程を振り返り、前向きに次の学習に取り組むことができる

挑戦

自己理解

他者受容

協調性

粘り強さ

ポジティブ

私は△△について、□□だと思う。なぜなら…

友達と話し合うことで新たな視点を見つけた

失敗したけれど、分かったことがある。挑戦してよかった。

私は〇〇に興味があるから、～に挑戦してみたい。

自分が学んだことが人の役に立った

今回のことを生かして、次回はこうしよう。

町田市の授業が変わります！

一斉・一律の授業 教える教師

これを目標に
この課題を
このやり方で…



協働的な学び・体験的な学び

意見を
伝えあう

クラウドを活用し、
ファイルを共同編集
(意見集約、作品制作…)

考えをまとめて
発表する

学校の枠を
超えて繋がる

地域の方
と繋がる

子ども主体の授業 学びを導く教師

理由を根拠をもって説明できる

だって…

振り返り、次の
学習に生かす

はじめは…だった
けれど、今は…

次はこうしよう

自分の
考えが
ある

私は、
〇〇!

個別最適な学び

自分で調べる

自分で学ぶ
(解説動画、ドリルソフト
学習支援サイト…)

自分で考える
(目標、行動、
ツールや方法、
共に学ぶ相手、
発信する相手…)

自分で計画する

本校の授業改善の取組

取組①

課題を選択できるようにしたり、課題を解決する手段を選択したりできるようにする。

取組②

学習の定着を図ったり、思考を整理したりするために授業の導入や終末に学習内容や自分の考えを振り返る時間を意図的に設定する。

取組③

目的のある話し合いを設定し、課題解決に向け協働しながら思考を深める工夫を図る。

学校公開のアンケートは、右の2次元コードから
お願いいたします。 締切 9月18日(金)



2学期学校公開
アンケート